

# 定時降下物環境放射能測定結果(暫定値)(第499報)

モニタリング5(定時降下物)

平成25年5月10日 14時現在

採取期間	測定結果		
	放射性ヨウ素 (ヨウ素131) (MBq/km <sup>2</sup> )	放射性セシウム	
		セシウム134 (MBq/km <sup>2</sup> )	セシウム137 (MBq/km <sup>2</sup> )
5月1日9時～5月2日9時	ND	ND	2.95
5月2日9時～5月3日9時	ND	2.88	3.70
5月3日9時～5月4日9時	ND	ND	ND
5月4日9時～5月5日9時	ND	ND	3.63
5月5日9時～5月6日9時	ND	ND	ND
5月6日9時～5月7日9時	ND	23.5	44.8
5月7日9時～5月8日9時	ND	28.5	49.8
5月8日9時～5月9日9時	ND	6.47	16.4

ND: 検出限界値未満

## 【参考】

- 1 採取場所…福島県原子力センター福島支所(福島市方木田地内)
- 2 測定機関…福島県原子力センター福島支所
- 3 分析装置…ゲルマニウム半導体検出器
- 4 測定方法…緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法(放射能測定法マニュアル(文部科学省))
- 5 ヨウ素131検出限界値=3.50MBq/km<sup>2</sup>(5月8日～5月9日採取分)
- 6 セシウム134検出限界値=3.67MBq/km<sup>2</sup>、  
セシウム137検出限界値=2.88MBq/km<sup>2</sup>(5月8日～5月9日採取分)

地面が乾燥している時に強い風が吹くと、じん埃が地表面から舞い上がりやすくなります。  
被ばく線量の低減や一般的なじん埃の吸入量低減の観点から、  
土ぼこりが舞うような風の強い日に外出する際は、マスクの使用や帰宅後のうがいなどに心がけましょう。